

受験番号
氏名

問一	A	充足	B	維持	C	くつがえした	D	はいご	E	過程	F	しんぎ
----	---	----	---	----	---	--------	---	-----	---	----	---	-----

問二	孤独	問三	ウ
----	----	----	---

人間は広い世界の中の一分子であるということを見つけたこと。

問五	II	I
知	世	自
る	の	分
こ	中	を
と	の	中
が	本	心
で	当	と
き	の	し
な	こ	た
い	と	
	を	

問六	a	ウ	b	ア	c	イ
----	---	---	---	---	---	---

問七	網	目	の	よ	う	に	つ	な	が	つ	て	生	き	て	い
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問八	想	像	し	共	感	す	る
----	---	---	---	---	---	---	---

問九	ア	○	イ	○	ウ	×	エ	×	オ	×
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問一	A	画伯	B	のうり	C	ひとみ	D	意地	問二	肩
----	---	----	---	-----	---	-----	---	----	----	---

問三	I	一	緒	に	怒	っ	て	く	れ	る
II	美	術	部	員	の	味	方	を	し	
III	早	緑	に	裏	切	ら	れ	た		

問四	わ	か	り	あ	え	な	い
----	---	---	---	---	---	---	---

問五	オ	問六	イ
----	---	----	---

問七	(2)	早緑が泣いていたのは自分のことで泣いていたのではないことが分かったから。
	(1)	自分とけんかしたことで早緑が泣いていたのではないかという期待。

一生懸命、絵を描いて努力を楽しむことができる六花に比べ、陸上部の練習がいやで泣いているような自分が恥ずかしいという思い。

陸上部の練習がいやで泣いて否定された早緑にとっては、六花がぐちのつもりで放った言葉が友達である六花から責められ否定された早緑のように感じられ、傷付いた気持ち。